【綜合仏教研究所 所内研究発表会（綜合仏教研究所研究員・研究生） 一覧】（平成22年度～）

※所属・役職は講座開講時のものです。

平成22年度	第1回目：平成22年5月12日（水）	日中戦争期の警察講習所留学生受け入れについて―日本側の事情を中心に―	宗村　高満	綜合仏教研究所研究員
	第1回目：平成22年5月12日（水）	元代監察御史の性格について―遷転面との関連を中心に―	片桐　尚	綜合仏教研究所研究員
	第1回目：平成22年5月12日（水）	「学制」実施への取り組みについて―埼玉県を例として―	濱田　由美	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成22年5月19日（水）	『維摩経』における「不可思議解脱」について	西野　翠	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：平成22年5月19日（水）	京都大学所蔵　七百頌般若　梵語写本の位置付け	佐藤　堅正	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成22年5月26日（水）	徳川将軍家の葬儀と浄土宗檀林寺院の役割	石川　達也	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成22年5月26日（水）	雁塔聖教序と集字聖教序に関する一考察	大屋　正順	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成22年5月26日（水）	良忠上人の業成論について	沼倉　雄人	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成22年6月9日（水）	僧肇の本迹について	井上　智裕	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成22年6月9日（水）	智顗の化法四教について	宮崎　公宏	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成22年6月9日（水）	阿弥陀経諸見聞類の一考察	坂本　眞觀	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成22年6月23日（水）	『八千頌般若経』とスブーティ	藤近　恵市	綜合仏教研究所客員研究員
	第5回目：平成22年6月23日（水）	人間は一体何歳まで生きれるのか―『黄帝内経「天年篇」』を中心に―	福田　高徳	綜合仏教研究所客員研究員
	第5回目：平成22年6月23日（水）	『対根起行法』にみる衆生観	岩津　英資	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成22年6月30日（水）	真言声明の研究～真言宗智山派に伝わる四智梵語の楽典的分析～	小峰　智行	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成22年6月30日（水）	杲宝僧都の研究（書写・著述活動よりその動向を探る）	沼尻　憲尚	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成22年6月30日（水）	明恵の加持土砂についての一考察	舎奈田　伊左見	綜合仏教研究所研究生
	第7回目：平成22年7月7日（水）	中国唐代における民衆と仏教―中国浄土教と民衆の接点について―	稲岡　正順	綜合仏教研究所研究生
	第7回目：平成22年7月7日（水）	Mahāvastu校訂の諸問題	平林　二郎	綜合仏教研究所研究生
	第7回目：平成22年7月7日（水）	『バガヴァッド・ギーター』とヨーガの思想	中村　裕	綜合仏教研究所研究生
平成23年度	第1回目：平成23年5月18日（水）	『十住心論義批』の研究　その後世への影響	竹岸　貢嗣	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成23年5月18日（水）	明恵の即身成仏観について	小宮　俊二	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成23年5月18日（水）	道範の秘密念仏思想に関する一考察	舎奈田　伊左見	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成23年5月18日（水）	杲宝の禅宗理解―『開心抄』の解釈を中心として―	沼尻　憲尚	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成23年5月25日（水）	指示理論の問題―宗教哲学への応用を目指して―	我妻(松野）智章	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：平成23年5月25日（水）	スピノザにおける神即自然	鈴石　忠司	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成23年5月25日（水）	仏教絵本の成立―国家とキリスト教との狭間で―	森　覚	綜合仏教研究所研究員
	第3回目：平成23年6月8日（水）	機関誌『新仏教』にみる明治仏教者と社会事業	菊池　結	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成23年6月8日（水）	『成唯識論』における名句文について	田嶋　光寿	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成23年6月8日（水）	地蔵菩薩霊験記類の研究	和井田　崇弘	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成23年6月8日（水）	中国浄土教史上における迦才の位置	工藤　量導	綜合仏教研究所研究員
	第4回目：平成23年6月22日（水）	『入中論複註』におけるチャンドラゴーミンについて	松本　恒爾	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成23年6月22日（水）	東洋文庫所蔵七百頌般若梵語写本の継接構造	佐藤　堅正	綜合仏教研究所研究員
	第4回目：平成23年6月22日（水）	Mahāvastuで使用される代名詞について	平林　二郎	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成23年6月22日（水）	写本研究に関する一考察　―佛教梵語写本を中心に―	倉西　憲一	綜合仏教研究所研究員
	第5回目：平成23年6月29日（水）	『阿弥陀経』の「往生」をめぐって～諸見聞類の解釈を中心に～	坂本　眞觀	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成23年6月29日（水）	智顗撰『大本四教義』に関する一考察	宮崎　公宏	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成23年7月6日（水）	明恵の仏光観について	髙橋　寿光	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成23年7月6日（水）	良忠述『観経疏伝通記』と『東宗要』巻二・三・四について	沼倉　雄人	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成23年7月6日（水）	福田行誡の浄土宗管長就任について	石川　達也	綜合仏教研究所研究員
	第6回目：平成23年7月6日（水）	僧懐素の書とその影響	大屋　正順	綜合仏教研究所研究生
平成24年度	第1回目：平成24年5月9日（水）	景雅について	増山　賢俊	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成24年5月9日（水）	第五義批について	竹岸　貢嗣	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成24年5月16日（水）	真言密教と「公益性」について	寺山　賢照	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成24年5月16日（水）	東日本大震災に見る現代日本仏教者の取り組み	菊池　結	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成24年5月16日（水）	霊験記にみられる地蔵信仰についての一考察	和井田　崇弘	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成24年5月23日（水）	自由意志についての一考察―スピノザ哲学を中心に―	鈴石　忠司	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成24年5月23日（水）	天台実相論における諸法の分析	渡辺　隆明	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成24年5月30日（水）	『安然集』と五念門について	杉山　裕俊	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成24年5月30日（水）	法然上人「十七条御法語」の研究―伝承と変遷を中心に―	長尾　隆寛	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成24年5月30日（水）	明恵の三時三宝礼拝　再考	高橋　寿光	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成24年6月20日（水）	「二万五千頌般若経」「瑜伽師地論菩薩地」の空性について	淺野　秀夫	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成24年6月20日（水）	猛赤について―『成唯識論』を中心として―	田嶋　光寿	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成24年6月20日（水）	『真俗雑記問答鈔』における「栂尾義」について―「我見自心形如月輪」解釈を中心に―	小宮　俊二(俊海)	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成24年6月27日（水）	『大日経』「住心品」における心品転昇について	伊藤　真弘	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成24年6月27日（水）	『文殊師利根本儀軌』のパタ成就法について	大塚　惠俊	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成24年6月27日（水）	『入中論複註』において批判される「ある者」について	松本　恒爾	綜合仏教研究所研究生
	第7回目：平成24年7月4日（水）	袾宏重訂『水陸儀軌』における浄土思想	石上　壽應	綜合仏教研究所研究生
	第7回目：平成24年7月4日（水）	有部論書におけるブッダについて	石田　一裕	綜合仏教研究所研究員
	第8回目：平成24年7月11日（水）	智顗の老荘思想理解について	井上　智裕	綜合仏教研究所研究員
	第8回目：平成24年7月11日（水）	『摩訶止観』破法遍に見る菩薩思想	関口　中道	綜合仏教研究所研究員
平成25年度	第1回目：平成25年4月24日（水）	法然上人「十七条御法語」成立の背景	長尾　隆寛	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成25年4月24日（水）	良忠『観経疏伝通記』における引用典籍について	大橋(沼倉）雄人	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：平成25年5月8日（水）	勧修寺宮済範親王の還俗について	熊野　秀一	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成25年5月8日（水）	仏像の保存修理について―明治時代における日本美術院の修理を中心として―	柴田　千帆	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成25年5月8日（水）	明治初期の小学校について―寺子屋からの移行状況を中心に―	濱田　由美	綜合仏教研究所研究員
	第3回目：平成25年5月15日（水）	「解深密経勝義諦相品」について	淺野　秀夫	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成25年5月15日（水）	Ḍākinīvajrapañjaraについて―現存するサンスクリット語註釈を用いた考察―	横山　裕明	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成25年5月15日（水）	『文殊師利根本儀軌経』のパタについて―第五章(中品)を中心として―	大塚　惠俊	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成25年5月22日（水）	明末期における天主教批判	石上　壽應	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成25年5月22日（水）	『安楽集』における境次相接説について	杉山　裕俊	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成25年5月22日（水）	Mahāvastu諸写本の系統について	平林　二郎	綜合仏教研究所研究員
	第5回目：平成25年5月29日（水）	『蘇悉地経』にみられる灌頂儀礼について	駒井　信勝	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成25年5月29日（水）	亮慧について	増山　賢俊	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成25年5月29日（水）	智山書庫蔵「持戒清浄」関係資料について	小宮　俊二(俊海)	綜合仏教研究所研究員
	第6回目：平成25年6月12日（水）	青目釈『中論』と『十二門論』の異同について	安井　光洋	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成25年6月12日（水）	MunimatālaṃkāraにおけるCandrakīrtiについて	松本　恒爾	綜合仏教研究所研究員
	第6回目：平成25年6月12日（水）	Kriyāsaṃgrahapañjikāに見られるシヴァ教文献とのパラレルについて	種村　隆元	綜合仏教研究所研究員
	第7回目：平成25年6月26日（水）	大正大学蔵『源氏物語』の書写者と仏教	首藤　卓哉	綜合仏教研究所研究生
	第7回目：平成25年6月26日（水）	ボンヘッファーについて	南部　千代里	綜合仏教研究所研究生
	第7回目：平成25年6月26日（水）	17世紀哲学が与えた影響―スピノザ哲学を中心に―	鈴石　忠司	綜合仏教研究所研究員
	第8回目：平成25年7月3日（水）	『即身義愚草』「即身成仏自宗不共事」について	別所　弘淳	綜合仏教研究所研究生
	第8回目：平成25年7月3日（水）	止観家について	秋田　晃瑞	綜合仏教研究所研究生
	第9回目：平成25年7月10日（水）	『大日経』の儀礼について	蓮舎　経史	綜合仏教研究所研究生

【綜合仏教研究所 所内研究発表会（綜合仏教研究所研究員・研究生） 一覧】（平成22年度～）

※所属・役職は講座開講時のものです。

	第9回目：平成25年7月10日（水）	『大日経』「住心品」に説かれる「世間心」について	伊藤　真弘	綜合仏教研究所研究生
	第9回目：平成25年7月10日（水）	空海以降の真言密教と公益観について	寺山　賢照	綜合仏教研究所研究生
	第10回目：平成25年11月13日（水）	過去帳に関する二、三の考察―再び川越『仏地院過去帳』の「叙」「縁起」を中心として―	山口　興順	綜合仏教研究所研究員
平成26年度	第1回目：平成26年5月7日（水）	頼瑜所引の木幡義について	中村　賢識	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成26年5月7日（水）	覚意相伝の声明資料について	新井　弘賢	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成26年5月7日（水）	真言密教における安心について―特に光明真言を中心に―	遠藤　伊左見	綜合仏教研究所研究員
	第1回目：平成26年5月7日（水）	政党内閣期の文官制度改革構想―各種審議会の審議内容を中心に―	髙田　久徳	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：平成26年5月14日（水）	仏塔作製の儀軌とその真言について	名取　玄喜	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成26年5月14日（水）	『理趣広経』にみられる「八輻輪」について	蓮舎　経史	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成26年5月14日（水）	Ḍākinīvajrapañjaraの註釈書とその註釈者たち―'brog mi 翻訳官のHavajra相承系譜を中心とした考察―	横山　裕明	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成26年5月21日（水）	Akutobhayāに関する一考察	安井　光洋	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成26年5月21日（水）	勧修寺大法房実任について	増山　賢俊	綜合仏教研究所研究員
	第4回目：平成26年6月18日（水）	『逆修説法』と『三部経釈』―特に浄土宗論に関して―	安孫子　稔章	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成26年6月18日（水）	重誉の教主義について	別所　弘淳	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成26年6月25日（水）	仁和寺宮純仁親王の還俗過程について	熊野　秀一	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成26年6月25日（水）	『金剛手灌頂タントラ』の曼荼羅について	駒井　信勝	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成26年6月25日（水）	大正大学蔵『源氏物語』と仏教	首藤　卓哉	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成26年7月2日（水）	我が国における仏教とキリスト教論争に関する思想史―不干斎ハビアンの『妙貞問答』と『破提宇子』―	南部　千代里	綜合仏教研究所研究生
	第6回目：平成26年7月2日（水）	現代ベトナムソーシャルワークにおける仏教者の役割	菊池　結	綜合仏教研究所研究員
	第6回目：平成26年7月2日（水）	真言宗における社会事業と公益観―平澤照尊「救済事業と仏教徒」ならびに『智山派社会事業要覧』を中心に―	寺山　賢照	綜合仏教研究所研究員
	第6回目：平成26年7月2日（水）	東大寺凝然について―その出生における一考察―	竹岸　貢嗣	綜合仏教研究所研究員
平成27年度	第1回目：平成27年5月13日（水）	空海が請来した毘沙門天経軌類について	石井　正稔	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成27年5月13日（水）	「覚意の五音博士」以前の記譜法について	新井　弘賢	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成27年5月20日（水）	聖冏『教相十八通』第八重について	勝崎　裕之	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成27年5月20日（水）	法然における功徳について	安孫子　稔章	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成27年5月20日（水）	法然上人御法語の伝承過程に関わる人物について	長尾　隆寛	綜合仏教研究所研究員
	第3回目：平成27年6月17日（水）	Samantamukha-praveśa-dhāraṇīに基づく仏塔供養儀軌について―仏塔の構造と教理の対応関係を中心に―	名取　玄喜	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成27年6月17日（水）	『十住心論衆毛鈔』にみられる頼瑜の諸宗理解―第七覚心不生心を中心に―	中村　賢識	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成27年6月17日（水）	『文殊師利根本儀軌経』所説のパタ作製儀則について	大塚　惠俊	綜合仏教研究所研究員
	第4回目：平成27年7月1日（水）	『略論安楽浄土義』と『讃阿弥陀仏偈』の関係性について	後藤　史孝	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成27年7月1日（水）	『安楽集』における往生浄土の構造について―二諦説と有相・無相との関わりを中心に―	杉山　裕俊	綜合仏教研究所研究員
	第4回目：平成27年7月1日（水）	『大日経』「住心品」に説かれる「九句」について	伊藤　真弘	綜合仏教研究所研究員
	第5回目：平成27年11月18日（水）	石津照璽の「第三の領域―『天台実相論の研究』の考察を中心として―	渡辺　隆明	綜合仏教研究所研究員
平成28年度	第1回目：平成28年5月18日 （水）	幕末期における皇族の宮門跡就任について一仁和寺宮純仁親王 を事例として一	熊野　秀一	綜合仏教研究所研究員
	第1回目：平成28年5月18日 （水）	了誉聖冏上人所説の宗体について	勝崎　裕之	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成28年5月18日 （水）	『讃阿弥陀仏偈』における十二光仏について	後藤　史孝	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成28年5月25日（水）	織田信長に対する「上様」呼称について	稲村　肇	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成28年5月25日（水）	康熙帝による五台山修建	新藤　篤史	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成28年5月25日（水）	法然上人絵伝の出生場面を読む ー『善導寺本』を中心にー	平間　尚子	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成28年6月8日（水）	青目釈『中論』の独自性について	安井　光洋	綜合仏教研究所研究員
	第3回目：平成28年6月8日（水）	現代的な僧侶の育成：明治時代から昭和初期までの仏教系大学と僧侶の職業化	Montrose Victoria	綜合仏教研究所客員研究員
	第4回目：平成28年6月22日（水）	Ḍākinīvajrapañjaraの自称とその位置について	横山　裕明	綜合仏教研究所研究員
	第4回目：平成28年6月22日（水）	『金剛手灌頂タントラ』にみられる入曼荼羅の方法について	駒井　信勝	綜合仏教研究所研究員
	第4回目：平成28年6月29日（水）	不空訳『毘沙門天王経』について一義浄訳『金光明最勝王経』中の類似箇所との比較を中心にー	石井　正稔	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成28年6月29日（水）	『十住心論衆毛鈔』にみられる頼瑜の天台理解	中村　賢識	綜合仏教研究所研究員
	第4回目：平成28年6月29日（水）	『大日経』六十心について	蓮舎　経史	綜合仏教研究所研究員
	第5回目：平成28年7月6日（水）	『尊勝軌儀』に関する一考察	小崎　良行	綜合仏教研究所研究生
	第5回目：平成28年7月6日（水）	Study on Śaiva Sanskrit Manuscripts copied around 11th century in Nepal	房　貞蘭	綜合仏教研究所客員研究員
	第5回目：平成28年7月6日（水）	新義真言における非情成仏論	別所　弘淳	綜合仏教研究所研究員
平成29年度	第1回目：平成29年5月17日（水）	『慈氏菩薩略修愈誐念誦法』について	小崎　良行	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成29年5月17日（水）	法然上人伝法絵和歌考　　ー『善導寺本』巻四を中心にー	平間　尚子	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成29年5月17日（水）	信瑞纂『浄土三部経音義集』の書誌的整理　ー特に中国国家図書館蔵本を中心にー	前島　信也	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成29年5月31日（水）	『三業十条義』の内容について	野々部　利生	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成29年5月31日（水）	不空仮託の毘沙門天経軌類について	石井　正稔	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：平成29年5月31日（水）	『魚山蠹芥集』の二巻本と三巻本	新井　弘賢	綜合仏教研究所研究員
	第3回目：平成29年6月14日（水）	明末清初のマンチュリアにおける「喇嘛」	新藤　篤史	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成29年6月14日（水）	将軍足利義昭追放後の織田氏権力	稲村　肇	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成29年6月14日（水）	『逆修説法』の成立と伝承について	安孫子　稔章	綜合仏教研究所研究員
	第3回目：平成29年6月14日（水）	我寶の『槇尾問答鈔』と『舎利供養式鈔』における歸依	マシュー・ヘイズ	綜合仏教研究所客員研究員
	第4回目：平成29年7月5日（水）	ブッダの形相の思想的解明 ー三十三相・八十種好と波羅蜜の関係を中心にー	金　順子	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成29年7月5日（水）	『悲出現と称する修習念誦儀軌』の五相成身観の特長について	木村　美保	綜合仏教研究所研究生
	第4回目：平成29年7月5日（水）	宗教多元主義論の功罪	南部　千代里	綜合仏教研究所研究員
平成30年度	第1回目：平成30年5月30日（水）	『金剛界降三世立色法』について	野々部　利生	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成30年5月30日（水）	『降三世大儀軌王』における金剛手の教令について	木村　美保	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：平成30年5月30日（水）	三十二相・八十種好と波羅蜜	金　順子	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成30年6月13日（水）	『諸宗階級』にみる新義真言宗の出家について	加瀬　丈瞬	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：平成30年6月13日（水）	『如来秘密経』の仏伝をめぐって　ーLalitavistaraとの対応関係を中心にー	伊久間　洋光	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：平成30年6月13日（水）	安慧の『護法新論』と佐田介石	清水　浩子	綜合仏教研究所客員研究員
	第3回目：平成30年6月27日（水）	醍醐寺木造十一面観音立像　― 鎌倉時代における古典研究の一作例 ―	久保田　綾	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：平成30年6月27日（水）	古代中世日本の幽霊	小山　聡子	綜合仏教研究所客員研究員
令和元年度	第1回目：令和元年5月29日（水）	如来像における着衣の検討	久保田　綾	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和元年5月29日（水）	『法然上人伝法絵』の思想信仰	平間　尚子	綜合仏教研究所研究員
	第1回目：令和元年5月29日（水）	袁術と劉表の郊祀をめぐって	上條　駿	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和元年6月5日（水）	江戸期の談林について	加瀬　丈瞬	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和元年6月5日（水）	『悲出現と称する修習念誦儀軌』における「降三世」について	木村　美保	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：令和元年6月5日（水）	七聖における阿羅漢の一考察	倉松　崇忠	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：令和元年6月26日（水）	廬山寺本『選択集』の撰述状況について	春本　龍彬	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：令和元年6月26日（水）	『刊謗評破論』における真宗批判の態度について	星　俊明	綜合仏教研究所研究生
令和2年度	第1回目：令和２年10月1日（木）	近世における僧侶養成について –浄土宗関東十八檀林を中心に–	青木　篤史	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和２年10月1日（木）	後漢皇帝の尊号と安帝追尊	上條　　駿	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和２年10月1日（木）	倶舎学における声境の一考察	倉松　崇忠	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和２年10月1日（木）	漢訳経軌成立に関する一考察 –善無畏訳を中心として–	小崎　良行	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：令和２年10月15日（木）	唐代初期の弥陀弥勒相対論に付随する議論について	長尾　光恵	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和２年10月15日（木）	廬山寺蔵『選択集』の修復に関する一考察	春本　龍彬	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：令和２年10月29日（木）	『弁顕密二教論』に引用された『分別聖位経』について	米川　佳伸	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：令和２年10月29日（木）	空海の撰述目録について	野々部　利生	綜合仏教研究所研究員
令和3	第1回目：令和３年5月19日（水）	近世の関東十八檀林における規律とその変遷	青木　篤史	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和３年5月19日（水）	唐代初期浄土教における種子説	長尾　光恵	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和３年6月16日（水）	『弁顕密二教論』に引用された『五秘密経』について	米川　佳伸	綜合仏教研究所研究生

【綜合仏教研究所 所内研究発表会（綜合仏教研究所研究員・研究生） 一覧】（平成22年度～）

※所属・役職は講座開講時のものです。

年度	第2回目：令和３年6月16日（水）	Śaṅkara 作 Praśnopaniṣadbhāṣya の真偽問題	田中　純也	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和３年6月16日（水）	近代日本宗教史研究における「勤王僧」研究の意義	髙橋　秀慧	綜合仏教研究所研究員
令和4年度	第1回目：令和４年5月24日（火）	伝統的な倶舎学における『倶舎論』帰敬序解釈	倉松　崇忠	綜合仏教研究所研究員
	第1回目：令和４年5月24日（火）	聖憲の教学的態度について	鈴木　雄太	綜合仏教研究所研究員
	第1回目：令和４年5月24日（火）	『弁顕密二教論』に引用された『瑜祇経』	米川　佳伸	綜合仏教研究所研究員
	第1回目：令和４年5月24日（火）	米国の仏教について	トーマス・デザーシュ	綜合仏教研究所客員研究員
	第2回目：令和４年6月7日（火）	Praśnopaniṣadbhāṣyaのテクストについて	田中　純也	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和４年6月7日（火）	『サーダナ・マーラー』におけるヴァジュラヴァーラーヒ―成就法	前田　真悠里	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和４年6月7日（火）	『華厳経』の光明を伴った神変の特徴	松本　亮太	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：令和４年6月21日（火）	北斉期の阿弥陀仏信仰について	里見　奎周	綜合仏教研究所研究生
	第3回目：令和４年6月21日（火）	『昭和新修法然上人全集』について	春本　龍彬	綜合仏教研究所研究員
令和5年度	第1回目：令和５年6月8日（木）	二十巻『大疏』にみられる乱脱―特に具縁～悉地出現品に関して	磯　親徳	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和５年6月8日（木）	道宣著作中における浄土教思想	里見　奎周	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和５年6月8日（木）	唐初期浄土教における要文とその継承―懐感『群疑論』における法身釈を中心に―	長尾　光恵	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：令和５年6月22日（木）	*Sādhanamālā* におけるVajrayoginyārādhanavidhiについて	前田　真悠里	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和５年6月22日（木）	努力の直後の認識は無常な対象の結果か？	児玉　瑛子	綜合仏教研究所研究生
令和6年度	第1回目：令和６年6月20日（木）	『大日経疏』成就悉地品以降にみられる乱脱の意義	磯　親徳	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和６年6月20日（木）	空海と『金剛頂経』について	佐藤　憲英	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和６年6月20日（木）	五蔵曼荼羅観の受容	城光寺 邦信	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和６年6月27日（木）	地論文献における仏身論について	里見　奎周	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：令和６年6月27日（木）	院政期叡山浄土教の研究―青蓮院に関する文献群を中心に―	小笠原 紀彰	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和６年6月27日（木）	法開会と人開会について	大嶋　孝道	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：令和６年6月27日（木）	Praśnopaniṣadの二道説	田中　純也	綜合仏教研究所研究員
令和7年度	第1回目：令和７年6月17日（火）	『金剛頂経開題』について	佐藤　憲英	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和７年6月17日（火）	『大疏啓蒙』の研究	笠原　隆宏	綜合仏教研究所研究生
	第1回目：令和７年6月17日（火）	『大疏』「字輪品」以下数品における乱脱について	磯　親徳	綜合仏教研究所研究員
	第2回目：令和７年6月24日（火）	覚鑁教学の受容ー五蔵三摩地観を中心にー	城光寺　邦信	綜合仏教研究所研究生
	第2回目：令和７年6月24日（火）	『孔雀経』の功徳について	鈴木　匠	綜合仏教研究所研究生